

先月からうさぎ組で枝豆とさつまいものプランター栽培を始めました。子どもたちは毎朝登園すると、プランターを見て、「あ！芽が出てる！」「また大きくなって！」と気付いたことをとても嬉しそうに報告してくれます。子どもたちと一緒に観察したり、水やりなどの世話をしたりして、植物の生長を喜んでいきたいと思います。

園庭では暑さが増す中、保育者が回す大縄に合わせてジャンプに挑戦したり、追いかっこをしたりと元気に体を動かす姿や、バケツに水や砂、植物を入れて作った特製のスープを作るなど水を使った遊びを楽しむ姿が見られます。今月はプール遊びをしたり、色水などを使って水遊びをしたり、夏らしさを感じられる遊びを存分に楽しんでいきたいと思います。また室内でも、ピアノに合わせて歌を歌ったり、リズムに合わせて身体を動かしたりして楽しく過ごしていきたいと思います。



ひつじ組の友だちが大縄でジャンプをしている様子をじーっと見ながら…
Aくん「ぼくもジャンプしたいなあ。」
その後、Aくんがジャンプに挑戦すると、それを見た他の子どもたちも、「わたしもジャンプする！」と集まりました。初めはなかなか跳べずに悔しそうにしていたのですが、少しずつ跳べるようになって…
「1かいできた！」
「きょうは3かいたったね！」と嬉しそうなおもちゃたちでした。
「やってみよう」「やってみよう」という気持ちを大切にしていきたいと思います。

ひつじ組が育てているオクラとサツマイモが日に日に大きく生長しています。水をあげすぎると枯れてしまうことを話すと、土の表面を触って、「うーん、まだやなあ。夕方お水あげたほうがいいね。」と水やりのタイミングを考えたり、「オクラの葉っぱ、大きくなってたで！3枚出てきた！」と生長の変化に気づいて伝えたりなど、友だちと一緒に毎日気にかけています。大事にお世話する子どもたちの姿を見て、嬉しく思います。これからも、生長させてくださる神さまに感謝して、みんなで見守っていききたいと思います。

今月は、水や泥の気持ちよさを感じながら、ダイナミックにプール遊びや泥んこ遊び、色水遊びをして、夏の遊びを思いきり楽しみたいと思います。また、音楽に合わせてパラバルーンをしたり、ルールを守って集団ゲームなどをして、みんなと一緒に遊ぶ楽しさを存分に感じていきたいと思います。



「もしもコックさんだったなら」という歌を子どもたちと楽しんでいました。その歌に「おそらのわたぐも」という歌詞があり、話し合いの時に、「おそらのわたぐも、どうやったらあつめられるかな？」と子どもたちに問いかけてみました。始めは「それはちょっと無理やで」と言っていた子どもたち。しかし、次第に面白いアイディアが次々と出てきて…
「飛行機に乗る！」
「空飛ぶマシン作る！」
「はしご登ってく！」
「風船につかまって飛ぶ！」
「タケコプターで飛ぶ！」
「ドラゴンに乗る！」
「バズライトイヤーに乗ってとる！」
……と、大盛り上がりでした。
想像を膨らませて、目をキラキラさせて話す子どもたちが可愛かったです。

6月に入り、久しぶりに会う友だちとの再会を喜び合っていた子どもたちでした。全員出席した日には、「これで27人そろったね！」「めっちゃうれしいわ！」「みんなでリレーできるんちゃう？」と喜びにあふれた言葉がたくさん聞かれました。友だちと一緒に遊べることを心待ちにしていた様子が伝わってきたひと時でした。こうした日々感謝の気持ちを持って、共に過ごしていきたいと思います。

7月には、ぞう組になって初めてのクッキングをします。袋に入れた中力粉と塩水をもんで、踏んで、おいしいうどんを作ります！みんなで楽しく進めるためには、一人ひとりがどのように関わっていけばいいのかを一緒に考え、グループの友だちと協力して進めていきたいと思います。



中谷公園でブランコに乗っていたAちゃん。
Aちゃん「先生、あんな、私大きくなったら何になりたいか決まったで」
保育者「そうなの。聞きたいな。」
Aちゃん「ふわふわの雲に乗ってな、お昼寝したいねん」
とてもかわいい将来の夢に、担任の心もほっこりしました。